胸部外科領域（心臓血管外科、呼吸器外科）
専門医研修ネットワークプログラム

浜松医大全県ネットワーク

1　はじめに

このプログラムは、研修環境が充実した静岡県内の研修病院のネットワークにより、胸部外科領域の専門医（心臓血管外科専門医、呼吸器外科専門医）を養成するために作成しました。静岡県は全国で 10 番目に多い人口 370 万人を抱え、さまざまな経済および産業関連指標も全国 10 位前後となっています。しかし医師数は全国 41 位であり、もともと志望者が少ない胸部外科領域の専門医不足は深刻な状況になっています。静岡県で胸部外科領域の専門医を志望する皆さんの積極的な応募を期待しています。

プログラムリーダー
浜松医科大学医学部心臓血管外科診療科長 教授　椎谷　紀彦

プログラムリーダー
呼吸器外科診療科長 准教授　船井　和仁

2　目的

心臓血管外科専門医、または呼吸器外科専門医取得を目指している初期臨床研修を終えた医師に、風光明媚で交通の便が良く、研修環境が充実した静岡県内の複数の病院での研修を提供することで質の高い専門医の養成を目指します。

3　目標

外科専門医取得、ならびに心臓血管外科専門医または呼吸器外科専門医取得に必要な、臨床的（手術経験）、学問的要件（論文・著書、全国規模の学会発表、学会参加、セミナー・講習会参加）を満たすよう指導します。要件は心臓血管外科と呼吸器外科で若干異なりますが、手術経験は術者として 50 例以上、論文は筆頭 1 編を含む 3 編以上、といったところが共通です。

4　特徴

胸部外科領域の専門医は、外科専門医取得が前提の二階建て制になっています。個人で研修先を探す場合、外科一般の研修とサブスペシャリティーの研修のバランスをとることはしばしば困難ですが、本プログラムでは、研修実績を考慮の上、運営委員会との相談で、中期的な視点で一階部分と二階部分をバランスよく組み合わせ、ニーズにあった効率的な研修が可能になります。

ネットワーク参加施設では、県内、東海地区、関西または関東甲信越エリアの胸部外科領域の学会・研究会に積極的に参加しています。

5　研修カリキュラム

外科専門医は、最短で卒後満 5 年を経た時点で取得可能であり、心臓血管外科専門医あるいは呼吸器外科専門医は最短で卒後満 7 年を経た時点で取得可能です。したがって、本プログラムでの研修期間は最短 5 年間となります。原則として、西部、中部、東部の施設で、それぞれ最低 1 ヶ所 1 年単位で研修していただきます。

プログラムは、終了時点において、それぞれの専門医取得が可能となるよう策定されていますが、外科手技の修得には個人差があり、また初期研修の内容によってスタートラインにも差があります。したがって、例えば初期研修終了後から本格的な外科研修を始める場合や、女性医師が出産等でキャリアを中断せざるを得ない場合など、より長い研修期間が必要であれば、個別に対応いたします。

6　研修例

外科専門医取得のための研修:1－2 年

外科全般にわたる豊富な症例数を有する地域中核施設

- 西部：磐田市立総合病院、浜松医療センター、聖隷浜松病院
- 中部：静岡県立総合病院、静岡赤十字病院、藤枝市立総合病院、市立島田市民病院
- 東部：沼津市立病院、富士宮市立病院、県立静岡がんセンター

サブスペシャリティーの研修：3－4 年

専門領域に豊富な症例数を有するか、特色ある診療を行っている施設

- 上記施設に加え、浜松医科大学附属病院

7　研修病院群と症例実績

①　浜松医科大学医学部附属病院、②　磐田市立総合病院、③　浜松医療センター、④　聖隷浜松病院
⑤　藤枝市立総合病院、⑥　静岡県立総合病院、⑦　静岡赤十字病院、⑧　沼津市立病院、
⑨　富士宮市立病院、⑩　静岡県立静岡がんセンター、⑪　市立島田市民病院

8　研修期間

研修期間は最短 5 年間となります。原則として、西部、中部、東部の施設で、それぞれ最低 1 ヶ所 1 年単位で研修していただきます。また専門医取得後、さらなる専門性を取得するための研修継続のお手伝いをします。